

Domaine Arnaud Tessier

ドメーヌ アルノー テシエ

綿密な畑仕事が生むピュアでエキゾチックかつエレガントなムルソー



フライン・ワイン・シリーズ『ブルゴーニュ』を出版したワイン評論家ビル・ナンソン氏がワイン・サーチャーで発表したブルゴーニュの隠れた優良生産者トップ 10 にランクインしたドメーヌ・テシエ。ワインアドヴォケートやジャンシス・ロビンソンでも高い評価を受けている注目の生産者です。

アルノー・テシエが 22 歳にして家族が経営するムルソーのドメーヌを引き継いだのは 2006 年のことで、先代である父親の突然の死に依るものでした。14 歳の頃からブドウ畑で父親の仕事を手伝ってきたアルノーは、ドメーヌを受け継いだ当初より、ムルソーで最も上質であるとされる複数のオペレーションに跨る 7.5 ヘクタールの自社畑の偉大なポテンシャルを見抜いていました。

彼の世代の多くの若き醸造家たちと同様に、ワイン造りのプロセスの大半はブドウ畑で良いブドウを作ることに集約されるというのがアルノーの哲学です。ブドウ栽培は有機農法を採用し、開花の時期に余分な花や新芽を摘み取ることによって厳しく収量制限しています。

畑での仕事を何よりも重視するアルノーは、一日の殆どの時間を畑で過ごします。それ故にテシエのブドウ畑は、極端な程に多くの時間と労力を畑仕事に費やしていることで良く知られ、ある種のステータスを築いています。妻のカトリーヌもアルノーと同じ醸造家で、ブルゴーニュや海外のワイナリーで働いた自らの経験とスキルを生かしてテシエの栽培チームを助けています。

アルノーは自らのワイン造りに対して常に明確なビジョンを持ち、個々のテロワールの真髄を映し出したピュアでエキゾチックかつエレガントなワインを生み出しています。ワインのクオリティは、年を重ねるごとに向上し、テシエのワインは、今やムルソーのオペレーションの中でも最高のものと見なされています。非常に小さなドメーヌですが、醸造設備への投資を徐々に増やし、ここ数年間で圧搾機と発酵タンクを新調し、他の設備も今後数年間で最新のものに買い替えてゆく予定です。

ここ 10 数年の間に数多くのブルゴーニュのドメーヌで若く新しい醸造家への世代交代が話題となっていますが、ドメーヌ・テシエもまた、世代交代による偉大な成功例の 1 つであると言えるでしょう。

■**テクニカル情報**■ ドメーヌ所在地:コート・ド・ボース地区ムルソー村 畑面積:7.5ha 主な栽培品種:シャルドネ 栽培:実質有機栽培 醸造:房ごと圧搾し、大型のステンレスタンクで 20~30 時間ダブルパーージュさせた後、容量 228L の小樽を使用し、土着酵母で自然発酵。パトナージュを行いながら澱と共に 1 年樽熟成させ、半年間タンクで休ませて瓶詰。新樽率は年・区画ごとに異なるが、大体 30%以下に制限。

《**ワインアドヴォケート誌 2019 年 2 月掲載より**》:アルノー・テシエとカトリーヌ・テシエは、静かなる野望を秘めたこの 7.5 ヘクタールのムルソーのドメーヌの立て役者である。ドメーヌが所有する区画は、ムルソーのコミューンの中でも最高の立地に恵まれている。丁寧な畑仕事により綿密に育成された土壌、低収量、主に古樽を使用してゆっくり長期間かけて行うエルパーージュを基本とするアプローチにより、濃厚な凝縮感と張りのある味わいを兼ね備えた長期熟成型のワインを生み出している。

■**2019 年ヴィンテージ情報**■ 冬は非常に穏やかでしたが、シーズン初めの春霜と夏の猛暑の影響で、例年よりかなり収量が減りました。7 月、8 月は気温が急激に高くなり、熱波によりブドウが日焼けする現象が見られました。この年は、減産となりましたが、残った果実からは、バランスのとれた非常に素晴らしいワインが造られました。白ワインは、凝縮感のあるリッチな味わいが特徴で、見事なバランスとエレガントさを備えています。

2019 Bourgogne Les Herbeux

上代価格 ¥5,200(税抜)

ブルゴーニュ レ ゼルブー

JAN: 4543190170369

【辛口/白】 畑:ムルソー村レ・ゼルブー(畑面積:0.4ha) 品種:シャルドネ 100% 樹齢:50年以上
土壌:石灰岩質の強い粘土・石灰岩土壌 新樽率:10~15%前後

フランス語で「草の生い茂った」といった意味合いを持つレ・ゼルブーの畑は、ムルソーのコミューン内にあり、村名畑アン・ロルモーの真下に位置する南東向きの区画で石灰岩質の強い土壌を持ちます。アペラシオンはAOCブルゴーニュですが、ムルソーの村名クリュと同等のクオリティを持つワインです。



2019 Meursault Les Casse-Têtes

上代価格 ¥10,500(税抜)

ムルソー レ カス テット

JAN: 4543190170376

【辛口/白】 品種:シャルドネ 100% 畑面積:0.48ha 植樹:1984年(樹齢:35年)
醸造:12ヶ月木樽熟成(新樽率25%)、6ヶ月ステンレスタンク熟成

2017 ヴィンテージ★パーカーポイント 90-92点:柑橘系果実の果皮や凍とした鮮やかなアンジュ梨、フレッシュなパンの香りを思わせるアロマがグラスの中でほどけるように広がってゆく。口に含むと、サテンのように艶やかで重層的な味わいを持つミディアム~フルボディで、高い潜在力を持つタイトに引き締まった果実味、素晴らしいエネルギーと凝縮感を湛え、余韻の長いチョーキーな後味がどこまでも広がる。熟成に時間を要するワインだが、実に傑出したポテンシャルを感じさせる。《2019/2/1 掲載》



2018 ヴィンテージ他誌評価:★ジャンシス・ロビンソン 16/20点

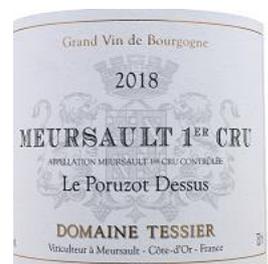
2019 Meursault 1er Cru Le Poruzot Dessus

上代価格 ¥14,000(税抜)

ムルソー プルミエ クリュル ポリュゾ ドシュ

【辛口/白】 品種:シャルドネ 100% 畑:1級畑ポリュゾ・ドシュ(ジュヌヴリエールに隣接) 畑面積:0.56ha
植樹:1950年(樹齢:68年) 醸造:12ヶ月木樽熟成(新樽率25%)、6ヶ月ステンレスタンク熟成

2017 ヴィンテージ★パーカーポイント 91-93点:テシエのワインの中で最もエキゾチックなワインで、オレンジの花、マンダリン、青い洋梨の香りがグラスの中から浮き立つように香る。ピュアでエレガントな味わいのミディアム~フルボディで、瑞々しい酸にエレガントで艶やかなテクスチャーが感じられる。温暖な場所にあるこの区画は、典型的な年であればテシエの管理する畑の中で最も早く収穫を迎える。《2019/2/1 掲載》



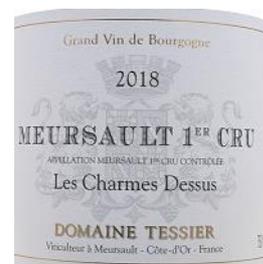
2019 Meursault 1er Cru Les Charmes Dessus

上代価格 ¥15,000(税抜)

ムルソー プルミエ クリュレ シャルム ドシュ

【辛口/白】 品種:シャルドネ 100% 畑:ムルソー3大プルミエ・クリュの1つであるシャルムの最上区画
畑面積:0.32ha 植樹:1948年(樹齢:70年) 醸造:12ヶ月木樽熟成(新樽率25%)、6ヶ月ステンレスタンク熟成

2017 ヴィンテージ★パーカーポイント 92-94点:熟れた柑橘系果実、青林檎、洋梨のアロマにスモークやオードの香りが輪郭を添える 2017年のムルソー・プルミエ・クリュ・シャルム・ドシュは、ミディアム~フルボディのみずみずしく恰幅の良いワインで、古樹ならではの凝縮感と素晴らしくふくよかなミッドパレット、くっきりとした輪郭を湛えた余韻の長い後味を持つ。1948年に植樹されたテシエの自社畑の中で最も樹齢の古い区画。《2019/2/1 掲載》



2017 ヴィンテージ★ジャンシス・ロビンソン 16.5/20点:洋梨の香りを思わせるアロマに若々しさが感じられる。リッチできめ細やかな味わいで、クリーミーさもあるが、間違いなくまだ発達初期の段階。フレッシュで余韻の長い後味が広がる。
《飲み頃:2020-2024年 | 2019/1/8 掲載》